

内閣官房長官 殿

別添のとおり、要望・提言しますので、その実現にご高配を賜りますようお願い申し上げます。

○ 新幹線基本計画路線の実現について

- ・ 整備計画路線の未着工区間の見直しをつけることと並行して、基本計画路線に係る法定調査を早期に実施し、整備計画路線へ格上げすること
- ・ 将来的な新幹線整備に向けて、貸付料の徴収期間の延長や算定方法の適正化などの見直しを進めるとともに、新たな財源（国際観光旅客税、国土強靱化実施中期計画に係る予算など）の活用も含めた新幹線整備予算及び新幹線ネットワークと一体的に機能を発揮する幹線鉄道の高機能化予算の大幅な拡充を図ること
- ・ 骨太の方針2026に「所要の財源を確保し、基本計画路線の建設に関し必要な調査を早期に実施するとともに、2020年代に整備計画路線への格上げを図る。」との文言を盛り込み、確実な進展を図ること

令和8年5月

大会発起人（大分県知事）

羽越新幹線建設促進同盟会 会長（山形県知事）

奥羽新幹線建設促進同盟会 会長（山形県知事）

山陰新幹線建設促進期成同盟会 代表世話人（鳥取県知事）

中国横断新幹線整備促進協議会 会長（岡山県知事）

四国新幹線整備促進期成会 会長（四国経済連合会会長）

東九州新幹線鉄道建設促進期成会 会長（宮崎県知事）

総務大臣 殿

別添のとおり、要望・提言しますので、その実現にご高配を賜りますようお願い申し上げます。

○ 新幹線基本計画路線の実現について

- ・ 整備計画路線の未着工区間の見直しをつけることと並行して、基本計画路線に係る法定調査を早期に実施し、整備計画路線へ格上げすること
- ・ 将来的な新幹線整備に向けて、貸付料の徴収期間の延長や算定方法の適正化などの見直しを進めるとともに、新たな財源（国際観光旅客税、国土強靱化実施中期計画に係る予算など）の活用も含めた新幹線整備予算及び新幹線ネットワークと一体的に機能を発揮する幹線鉄道の高機能化予算の大幅な拡充を図ること
- ・ 骨太の方針2026に「所要の財源を確保し、基本計画路線の建設に関し必要な調査を早期に実施するとともに、2020年代に整備計画路線への格上げを図る。」との文言を盛り込み、確実な進展を図ること

令和8年5月

大会発起人（大分県知事）

羽越新幹線建設促進同盟会 会長（山形県知事）

奥羽新幹線建設促進同盟会 会長（山形県知事）

山陰新幹線建設促進期成同盟会 代表世話人（鳥取県知事）

中国横断新幹線整備促進協議会 会長（岡山県知事）

四国新幹線整備促進期成会 会長（四国経済連合会会長）

東九州新幹線鉄道建設促進期成会 会長（宮崎県知事）

財務大臣 殿

別添のとおり、要望・提言しますので、その実現にご高配を賜りますようお願い申し上げます。

○ 新幹線基本計画路線の実現について

- ・ 整備計画路線の未着工区間の見直しをつけることと並行して、基本計画路線に係る法定調査を早期に実施し、整備計画路線へ格上げすること
- ・ 将来的な新幹線整備に向けて、貸付料の徴収期間の延長や算定方法の適正化などの見直しを進めるとともに、新たな財源（国際観光旅客税、国土強靱化実施中期計画に係る予算など）の活用も含めた新幹線整備予算及び新幹線ネットワークと一体的に機能を発揮する幹線鉄道の高機能化予算の大幅な拡充を図ること
- ・ 骨太の方針2026に「所要の財源を確保し、基本計画路線の建設に関し必要な調査を早期に実施するとともに、2020年代に整備計画路線への格上げを図る。」との文言を盛り込み、確実な進展を図ること

令和8年5月

大会発起人（大分県知事）

羽越新幹線建設促進同盟会 会長（山形県知事）

奥羽新幹線建設促進同盟会 会長（山形県知事）

山陰新幹線建設促進期成同盟会 代表世話人（鳥取県知事）

中国横断新幹線整備促進協議会 会長（岡山県知事）

四国新幹線整備促進期成会 会長（四国経済連合会会長）

東九州新幹線鉄道建設促進期成会 会長（宮崎県知事）

国土交通大臣 殿

別添のとおり、要望・提言しますので、その実現にご高配を賜りますようお願い申し上げます。

○ 新幹線基本計画路線の実現について

- ・ 整備計画路線の未着工区間の見直しをつけることと並行して、基本計画路線に係る法定調査を早期に実施し、整備計画路線へ格上げすること
- ・ 将来的な新幹線整備に向けて、貸付料の徴収期間の延長や算定方法の適正化などの見直しを進めるとともに、新たな財源（国際観光旅客税、国土強靱化実施中期計画に係る予算など）の活用も含めた新幹線整備予算及び新幹線ネットワークと一体的に機能を発揮する幹線鉄道の高機能化予算の大幅な拡充を図ること
- ・ 骨太の方針2026に「所要の財源を確保し、基本計画路線の建設に関し必要な調査を早期に実施するとともに、2020年代に整備計画路線への格上げを図る。」との文言を盛り込み、確実な進展を図ること

令和8年5月

大会発起人（大分県知事）

羽越新幹線建設促進同盟会 会長（山形県知事）

奥羽新幹線建設促進同盟会 会長（山形県知事）

山陰新幹線建設促進期成同盟会 代表世話人（鳥取県知事）

中国横断新幹線整備促進協議会 会長（岡山県知事）

四国新幹線整備促進期成会 会長（四国経済連合会会長）

東九州新幹線鉄道建設促進期成会 会長（宮崎県知事）

第 1 回新幹線基本計画路線全国総決起大会

【決議】

令和 8 年 (2026 年) 1 月 2 2 日

基本計画路線を含む全国の新幹線鉄道は、我が国の経済成長を牽引する地方の発展を支える基幹的な社会インフラであることに鑑み、その整備を加速させ、ヒトやモノの流動による産業の創出や新たな広域交流圏の形成、地方分散型の国土形成に大きく貢献し、強く豊かな日本列島を実現するため、一刻も早く、新幹線ネットワークを拡充する必要がある。

また、近年、豪雨災害をはじめ自然災害が頻発・激甚化し、南海トラフ地震などの大規模災害が危惧される中、リダンダンシー確保や国土強靱化の観点からも、新幹線整備による災害に強い国土づくりは喫緊の課題である。

基本計画路線は、昭和48年に「全国新幹線鉄道整備法」に基づいて決定されて以降、半世紀を超えて全く進展のない状況にある。その間、北陸や九州など、整備計画路線として先に開業した地域では確かな経済効果が認められており、整備済の地域とそうではない地域との間で歴然とした格差が生じている。

一方、近年、新幹線整備に関する国の当初予算は800億円程度にとどまっており、現行の予算額や財源スキームでは、整備計画路線の完成まで相当の期間を要するとともに、基本計画路線に関する議論も進展しないおそれがある。

特に、現行の財源スキームの一翼を担う貸付料収入については、一部区間が当初契約期間の30年を間もなく迎えるため、この機会を捉えて、将来的な新幹線整備や負担のあり方について、早急に検討を進めるべきである。

また、訪日外国人が急増しているが、新幹線沿線上のゴールデンルートに集中しており、新幹線等を活用した地方分散を進めていくため、観光基盤整備財源の拡充・利用も検討すべきである。

さらには、昨今の物価高による整備費用の上振れに伴い、地方公共団体における負担額の著しい増加が見込まれている。加えて、新幹線整備による地方負担が受益と見合っていないとの指摘もあり、現行の地方負担のあり方の見直しも求められている。

こうした中、国はシームレスな拠点連結型国土の構築に向けて、日本海側と太平洋側の二面を効果的に活用し、内陸部を含めた連結を強化した「全国的な回廊ネットワーク」の形成を打ち出しており、その実現に向けては、リニア中央新幹線開通により形成されるスーパー・メガリージョンと全国各地が新幹線ネットワーク等で結ばれることが必要不可欠である。

については、新幹線基本計画路線の一日も早い実現に向け、下記事項について、強く要望する。

記

- 1 二十一世紀半ばにおける我が国の高速輸送体系のあるべき姿を示すとともに、新幹線ネットワークの地方への拡充を国家プロジェクトとして明確に位置づけること
- 2 整備計画路線の未着工区間の見直しをつけることと並行して、基本計画路線に係る法定調査を早期に実施し、整備計画路線へ格上げすること
- 3 「着工5条件」の投資効果（B/C）について、社会的割引率を現行の4%から実態に即して見直すとともに、現在反映されていない誘発需要の創出効果や防災・減災効果等を適正に評価できる手法への見直しを早急に行うこと
- 4 将来的な新幹線整備に向けて、貸付料の徴収期間の延長や算定方法の適正化などの見直しを進めるとともに、新たな財源（国際観光旅客税、国土強靱化実施中期計画に係る予算など）の活用も含めた新幹線整備予算及び新幹線ネットワークと一体的に機能を発揮する幹線鉄道の高機能化予算の大幅な拡充を図ること
- 5 新幹線整備費用の縮減や並行在来線の経営分離方式の見直しを図るとともに、地方債の充当率や交付税措置率の引き上げなど、地方公共団体の財政負担の軽減を図ること
- 6 骨太の方針2026に「所要の財源を確保し、基本計画路線の建設に関し必要な調査を早期に実施するとともに、2020年代に整備計画路線への格上げを図る。」との文言を盛り込み、確実な進展を図ること

令和8年1月22日 第1回新幹線基本計画路線全国総決起大会

大会発起人（大分県知事） 佐藤樹一郎

主 催

羽越新幹線建設促進同盟会	会長（山形県知事）	吉村美栄子
奥羽新幹線建設促進同盟会	会長（山形県知事）	吉村美栄子
山陰新幹線建設促進期成同盟会	代表世話人（鳥取県知事）	平井 伸治
中国横断新幹線整備促進協議会	会長（岡山県知事）	伊原木隆太
四国新幹線整備促進期成会	会長（四国経済連合会会長）	長井 啓介
東九州新幹線鉄道建設促進期成会	会長（宮崎県知事）	河野 俊嗣

共 催

山陰縦貫超高速鉄道整備推進市町村会議	会長（鳥取市長）	深澤 義彦
中国横断新幹線（伯備新幹線）整備推進会議	会長（松江市長）	上定 昭仁
香川県市町長四国新幹線整備促進期成会	会長（高松市長）	大西 秀人
宮崎県鉄道整備促進期成同盟会	会長（宮崎県知事）	河野 俊嗣
大分県東九州新幹線整備推進期成会	会長（大分県知事）	佐藤樹一郎

大会決議

- 二十一世紀半における我が国の高速輸送体系のあるべき姿を示すとともに、新幹線ネットワークの地方への拡充を国家プロジェクトとして明確に位置づけること
- 整備計画路線の未着工区間の見直しをすることと並行して、基本計画路線に係る法定調査を早期に実施し、整備計画路線へ格上げすること
- 「着工5条件」の投資効果(B/C)について、社会的割引率を現行の4%から実態に即して見直すとともに、現在反映されていない誘発需要の創出効果や防災・減災効果等を適正に評価できる手法への見直しを早急に行うこと
- 将来的な新幹線整備に向けて、貸付料の徴収期間の延長や算定方法の適正化などの見直しを進めるとともに、新たな財源（国際観光旅客税、国土強靱化実施中期計画に係る予算など）の活用も含めた新幹線整備予算及び新幹線ネットワークと一体的に機能を発揮する幹線鉄道の高機能化予算の大幅な拡充を図ること
- 新幹線整備費用の縮減や並行在来線の経営分離方式の見直しを図るとともに、地方債の充当率や交付税措置率の引き上げなど、地方公共団体の財政負担の軽減を図ること
- 骨太の方針2026に「所要の財源を確保し、基本計画路線の建設に関し必要な調査を早期に実施するとともに、2020年代に整備計画路線への格上げを図る。」との文言を盛り込み、確実な進展を図ること

第1回

新幹線基本計画路線全国総決起大会

大会記念誌（概要版）



日時 2026年1月22日(木) 10:30～12:00
場所 都市センターホテル3階 コスモスホール

次 第

- 1 開会挨拶
- 2 主催者挨拶
- 3 来賓挨拶
- 4 来賓紹介
- 5 決議採択
- 6 ガンパロウ三唱
- 7 閉会



開会挨拶



大会発起人/大分県知事 佐藤 樹一郎

50年余り全く動きがない基本計画画路線の状況を鑑み、地方の思いを国へ訴え、整備計画策定に向けた機運を高めるため、新幹線建設を担う6団体の共同主催により、全国初の本大会を開催しました。昨年の知事会合で新たな財源確保の提案を行った中、国は貸付料を議論する委員会を立ち上げるとともに、8年度予算案で基本計画画路線に係るケーススタディを初めて盛り込んだところで、今こそ基本計画画路線の整備が国家プロジェクトとして国民的コンセンサスを得られるよう、政府・国会での議論を加速させなければなりません。

主催者挨拶



羽越新幹線建設促進同盟会 会長/山形県知事 吉村 美栄子

太平洋側と比べ、日本海側は歴然とした新幹線の整備格差が生じています。羽越・奥羽向新幹線の整備は、日本海側の人的交流の拡大や地域間の連携を加速させ、国土強靱化や地方創生の実現に向けた基盤となるのです。また、山形新幹線米沢延伸（仮称）は、全国の新幹線ネットワークの安定性向上にも寄与し、将来の奥羽新幹線実現の足がかりともなるものです。こうした新幹線ネットワークと一体として機能を発揮する幹線鉄道の機能強化の予算の大幅な拡充についても、政府に対して要望していきます。



山陰新幹線建設促進同盟会 代表世話人/中国鐵道新幹線整備促進協議会 副会長/鳥取県知事 平井 伸治

整備新幹線の後はいよいよ我々の番だと思っていれば一向にやがってこない。それどころか、貸付料をどうするのかという議論まで起こっている。貸付料は高速道路の料金プール制のようなもの、仮に貸付料がうまくいかなければ、この先基本計画画路線は一体どうなるのか。中国や韓国、ヨーロッパを見てください。どんな高速鉄道網ができています。それが世界の現実なのに、新幹線のお家元であるはずの日本が取り残されてしまっって半世紀も変わらなない。これは異常事態です。今こそ我々が眠れる獅子から蘇る必要があります。



四国新幹線整備促進同盟会 会長/四国経済連合会 会長 長井 啓介

四国は全国で唯一、新幹線が整備されておらず、具体的な整備計画すらない、取り残された地域です。地域間競争を考えれば、このハンディキャップは余りにも大きいと言わざるを得ません。このため、四国では東京大会や署名運動を実施しており、新幹線実現に向けた熱量はこの上なく高まっています。また、四国は「南海トラフ地震」のリスクを抱えており、ひとたび発生すれば、在来線は甚大な被害を受け、復旧が長期化することが予想されるため、災害に強いフル規格新幹線を1日も早く整備していただきたいと思えます。



東九州新幹線建設促進同盟会 会長/宮崎県知事 河野 俊嗣

鹿児島から在来線で九州の東側の日豊本線を通って、宮崎、大分を経由し、小倉に向かうと6時間程かかりますが、九州新幹線を使えば、同じ時間で東京まで辿り着くことができ、九州内での速達性に大きな格差が生じています。また、東京から福岡に至るまでの「太平洋ベルト地帯」に人口や産業が集積していることを鑑みれば、新幹線整備による効果は、本日に及ぶものがあると改めて思っています。技術開発、そして新たな財源についても、しっかりと国民の理解も得ながら、夢の実現に向かって進んでいきたいと思えます。



羽越新幹線建設促進同盟会 副会長 新潟県知事 花角 英世

新潟、そして山形、秋田、青森と日本海側を縦貫する羽越新幹線は、日本海側の国土軸を形成します。太平洋側と並んで、日本海側にも国土軸をつくることは、災害に強い国土づくりの上でも大変重要です。



四国新幹線整備促進同盟会 副会長 高知県知事 濱田 信司

四国は全国で唯一の新幹線空白地域です。同じスタートラインに立ち、地域間競争に臨めるよるとも、切迫する「南海トラフ地震」に備えたいという思いです。

来賓挨拶



自由民主党 整備新幹線等鉄道調査会 会長/衆議院議員 稲田 朋美 (福井1区/自由民主党)

かつては、新幹線が無敵の象徴のように言われた時代もありましたが、決して無敵ではなくなり、高市内閣の「責任ある積極財政」において、危機管理投資の一つである国土強靱化を実現するためにも、全国の新幹線ネットワーク整備が必要です。整備計画と基本計画は、二項対立ではなく一纏に進めていかなければなりません。一歩ずつ確実に歩みを進め、まずは法定調査の早期実施に向け、共に頑張っていきたいと思います。



国土交通省 国土交通副大臣/衆議院議員 佐々木 紀 (石川2区/自由民主党)

新幹線ネットワークは、地域相互の交流を促進し、観光振興や企業立地等、地方創生に重要な役割を果たすとともに、災害時の代替輸送ルートの確保等、国土強靱化の観点からも重要であるため、まずは、北海道、北陸、西九州の名聲十國路線の確実な整備に目途を立てることを最優先の課題として取組を進めています。基本計画画路線を含む幹線鉄道ネットワークについて、地域の実情を踏まえ、方向性も含めた検討を行うため、高機能化に係る技術的課題の整理やケーススタディ等、更なる取組を進めていきます。

来賓紹介 各地域選出の国会議員の皆様



衆議院議員 石破 茂 (鳥取1区/自由民主党)

山陰・中国鐵道地域を代表してご挨拶



参議院議員 山本 順三 (愛媛/自由民主党)

四国地域を代表してご挨拶



衆議院議員 森山 裕 (鹿児島4区/自由民主党)

東九州地域を代表してご挨拶



衆議院議員 西田 昌司 (京都4区/自由民主党)

北陸四国/自由民主党を代表してご挨拶



衆議院議員 山本 順三 (愛媛/自由民主党)

四国地域を代表してご挨拶



衆議院議員 森山 裕 (鹿児島4区/自由民主党)

東九州地域を代表してご挨拶



衆議院議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)

新幹線議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)



衆議院議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)

新幹線議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)



衆議院議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)

新幹線議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)



衆議院議員 白石 洋一 (愛媛2区/自由民主党)

新幹線議員 白石 洋一 (愛媛2区/自由民主党)



衆議院議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)

新幹線議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)



衆議院議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)

新幹線議員 長谷川 洋二 (愛媛3区/自由民主党)

共催者挨拶



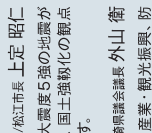
山陰新幹線建設促進同盟会 会長/鳥取市長 深澤 義彦

山陰新幹線と北陸新幹線の接続により、北陸から九州に至る「日本海国土軸」が形成されることは、我が国の成長戦略、国土強靱化にとって必要不可欠です。



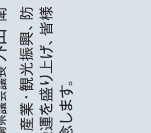
香川県市長/四国新幹線整備促進同盟会 会長/高松市長 大西 秀人

瀬戸大橋は在来線と並行して、フル規格の新幹線が複線できるよう建設されています。先人の夢を継ぎ、瀬戸大橋に四国新幹線を通すため、共に頑張ります。



中国鐵道新幹線整備推進協議会 会長/松江市市長 上定 昭仁

1月6日に鳥根県東部を震源とする最大震度6強の地震が発生しました。リタナダンジョンの確保、国土強靱化の観点から、災害に強い新幹線整備が必要です。



宮崎県鉄道整備促進同盟会 会長/代理/宮崎県議会議員 山本 衛

新幹線整備は宮崎県民の悲願であり、産業・観光振興、防災減災に不可欠です。本大会を機に機運を盛り上げ、皆様との協力でもっと早く進捗するよう祈念します。



大会発起人/大分県知事 佐藤 樹一郎

50年余り全く動きがない基本計画画路線の状況を鑑み、地方の思いを国へ訴え、整備計画策定に向けた機運を高めるため、新幹線建設を担う6団体の共同主催により、全国初の本大会を開催しました。昨年の知事会合で新たな財源確保の提案を行った中、国は貸付料を議論する委員会を立ち上げるとともに、8年度予算案で基本計画画路線に係るケーススタディを初めて盛り込んだところで、今こそ基本計画画路線の整備が国家プロジェクトとして国民的コンセンサスを得られるよう、政府・国会での議論を加速させなければなりません。

主催者挨拶



羽越新幹線建設促進同盟会 会長/山形県知事 吉村 美栄子

太平洋側と比べ、日本海側は歴然とした新幹線の整備格差が生じています。羽越・奥羽向新幹線の整備は、日本海側の人的交流の拡大や地域間の連携を加速させ、国土強靱化や地方創生の実現に向けた基盤となるのです。また、山形新幹線米沢延伸（仮称）は、全国の新幹線ネットワークの安定性向上にも寄与し、将来の奥羽新幹線実現の足がかりともなるものです。こうした新幹線ネットワークと一体として機能を発揮する幹線鉄道の機能強化の予算の大幅な拡充についても、政府に対して要望していきます。



山陰新幹線建設促進同盟会 代表世話人/中国鐵道新幹線整備促進協議会 副会長/鳥取県知事 平井 伸治

整備新幹線の後はいよいよ我々の番だと思っていれば一向にやがってこない。それどころか、貸付料をどうするのかという議論まで起こっている。貸付料は高速道路の料金プール制のようなもの、仮に貸付料がうまくいかなければ、この先基本計画画路線は一体どうなるのか。中国や韓国、ヨーロッパを見てください。どんな高速鉄道網ができています。それが世界の現実なのに、新幹線のお家元であるはずの日本が取り残されてしまっって半世紀も変わらなない。これは異常事態です。今こそ我々が眠れる獅子から蘇る必要があります。



四国新幹線整備促進同盟会 会長/四国経済連合会 会長 長井 啓介

四国は全国で唯一、新幹線が整備されておらず、具体的な整備計画すらない、取り残された地域です。地域間競争を考えれば、このハンディキャップは余りにも大きいと言わざるを得ません。このため、四国では東京大会や署名運動を実施しており、新幹線実現に向けた熱量はこの上なく高まっています。また、四国は「南海トラフ地震」のリスクを抱えており、ひとたび発生すれば、在来線は甚大な被害を受け、復旧が長期化することが予想されるため、災害に強いフル規格新幹線を1日も早く整備していただきたいと思えます。



東九州新幹線建設促進同盟会 会長/宮崎県知事 河野 俊嗣

鹿児島から在来線で九州の東側の日豊本線を通って、宮崎、大分を経由し、小倉に向かうと6時間程かかりますが、九州新幹線を使えば、同じ時間で東京まで辿り着くことができ、九州内での速達性に大きな格差が生じています。また、東京から福岡に至るまでの「太平洋ベルト地帯」に人口や産業が集積していることを鑑みれば、新幹線整備による効果は、本日に及ぶものがあると改めて思っています。技術開発、そして新たな財源についても、しっかりと国民の理解も得ながら、夢の実現に向かって進んでいきたいと思えます。



羽越新幹線建設促進同盟会 副会長 新潟県知事 花角 英世

新潟、そして山形、秋田、青森と日本海側を縦貫する羽越新幹線は、日本海側の国土軸を形成します。太平洋側と並んで、日本海側にも国土軸をつくることは、災害に強い国土づくりの上でも大変重要です。



四国新幹線整備促進同盟会 副会長 高知県知事 濱田 信司

四国は全国で唯一の新幹線空白地域です。同じスタートラインに立ち、地域間競争に臨めるよるとも、切迫する「南海トラフ地震」に備えたいという思いです。